



塾生さん、いま何してる？

『作品のデザイン』

試作品はこんな感じに。



試作を終え、木取り作業、荒削り作業までを終えています。どんな作品が生まれるかは、お楽しみに。

千龍「使いやすいさ、デザインを大切にしたい作品を作りたい」と考えていますが、その両立の難しさを感じています。まずは、自分目線で使いたいと思うものや、『こうだったらいいな』を形にしていきたいです。」

▼一年生の千龍さんは、現在自分でデザインした作品の制作実習を進めています。独立後、自分の商品を作り出していくための練習です。
今回はパスタ皿、スープ皿のデザイン。主任講師の片岡祐土さんは「自分の発想やヒラメキを発見し、作品作りに生かしてほしい」と話しています。



「変わるものと変わらないもの」

季節便り 9月号で取り上げられていた「様々な知恵が凝縮された種」。次の世代へ、その命を繋いでいくために、自然の中でも様々な知恵や工夫が凝らされ変化していく様子は、とても不思議で興味深いものがあります。その環境に合わせて、生きながらに変化してきたであろう植物にはたくましさを感じます。

実はオケクラフトも、次の世代へ長く皆さんに愛してもらえるように、同じように見えて少しずつ変化しているのです。例えば、現在の生活スタイルに合わせてサイズの変更や厚さの変化などが見られます。また、特に手に触れる時間の長いカトラリー類やお箸などは、使う時に「気持ちのよいもの」を求めて、日々試作と検討を重ね皆さんのお手元に届きます。

同じことの繰り返し。ではなく、常にベストなものを皆さんへ。その時その時の作り手の思いがオケクラフトには込められています。今と昔、くらべて見てみるのも面白いかもしれません。



今月の一品

かくれた一品 おすすめの一品
毎日 オケクラフトとともにいる
私たちの一品をご紹介します！



商品名：れんげ風スプーン
ロング
サイズ：長さ 200mm
幅 36mm
高さ 20mm
価 格：1,700円（税抜き）

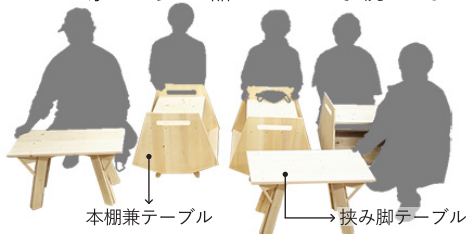
私の今月のイチオシは、「クラフト工房 木奏」西村さんのれんげ風スプーンロングです。温かいお料理が恋しい季節にぴったりなのがこのスプーンです。口当たりの良さは言うに及ばず、持ち手の柄の形がアーチになって実際に手にしつくりときます。スプーンやシチュー、オムライスなど、より一層美味しく頂けます。冬が来る前に是非お試しください。



「木に親しむ日」

せっかくなのでご報告です！

コロナ対策をしながら実施した今回の「木に親しむ日」。せっかく完成したのに、こんな状況でお披露目する機会もない。そんな切ないのが、「あれこれ」の紙面をかりてお披露目です。皆さんの了承を得ていないので写真はシルエットで。完成品だけお伝えしますよ。みなさん大物の家具に四苦八苦しながらも組立て、完成しました。自分で時間をかけて作った家具です。愛着をもって長く使ってくださいね。



「ふかよみコレクション - 企画展 特別編」

企画展 開催中！

前鉋 - まえがんな - は槍鉋に似て長い柄が付いていることから竿鉋 - さおがんな - と呼ばれる刃物です。おもに桶や樽づくりに使われ、用途によって刃先が様々な形に作られます。

- ①は外面仕上げと木口削りに使われる外鉋 - ソトガンナ -
- ②は底を入れるための溝を切る蟻切り - アリギリ -
- ③は内面の目違いや底の溝を彫る入れ際 - イレギワ -

その他、資料には「割鉢用」の前鉋もあります。企画展のワークショップでは、手づくりの前鉋を参加者の皆さんに体験していただく予定です。

ワークショップの受付は終了しましたが、モノづくりを見学いただくことは可能です。ぜひ、お越しください。

前鉋 - 割鉢用



ふかよみコレクション